

超音波診断装置 一式

仕様書

令和 7 年 8 月
島根県済生会江津総合病院

I. 調達物品の構成内容

物品名：超音波診断装置 一式

(想定は GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 Versana Active とするが、同等もしくはそれ以上の機能を有するものも可とする)

II. 納入場所

島根県江津市江津町 1016-37

島根県済生会江津総合病院 救急センター内

III. 基本的要件

1. 納品は令和 7 年 12 月 31 日までに完了させること。
2. 本装置の支払いは納入のあった日の翌月末日に一括支払いとすること。
3. 搬入、据付、調整を含み、即使用可能な状態とすること。
4. 配送料、組立設置料、PACS との連携費用等は本体費用に含めること。
5. 本装置の使用者及び関係者に対して担当者より操作説明等についての説明・教育を行うこと。
6. 納品引き渡しは全ての機器が正常に作動し、即使用出来ることを確認し、取扱い説明書など必要と思われる書類を提出、当院スタッフへの取扱い説明を行った上で納品完了とすること。
7. 保証期間は本物品検査受領後 5 か年とする。(プローブ、消耗部品は除く)
ただし、受注者または製造者の責任に帰する物品の破損等については保証期間終了後であっても無償修理または良品に取り換えるものとする。
8. アフター体制が万全であり、緊急連絡先等がわかるようにしておくこと。
9. 修理・問い合わせ等が発生した場合、迅速に対応できること。
10. メーカーが推奨する日常点検簿がある場合は添付すること。
11. 本仕様に関して疑義が生じた場合には双方協議の上解決すること。
12. 本件買い入れの際に知りえた情報については、第三者に対して絶対に漏洩してはならない。

IV. 性能・機器等に関する仕様

1. 超音波診断装置本体
 - 1-1 本体は幅 390mm 以内、奥行き 362mm 以内、高さ 58mm 以内。重量は約 5Kg(記録機器含まず)と軽量コンパクトで運搬しやすい装置であること。
 - 1-2 標準バッテリー以外の付属品を除いた本体の重さが 5.0kg 以下であること。
 - 1-3 観察用モニターは解像度 1920×1080 の 15.6 インチ以上の LCD モニターであり、輝度、コントラスト、色温度の調整が可能であること。

- 1-4 電源電圧は周辺機器を含んでも最大 240VAC 以下であること。
- 1-5 電源コンセントを抜いた状態で、約 50 分間スキャン可能(フルバッテリーの状態にて)であること。
- 1-6 本体は 5 年のメーカー保証であること。
- 1-7 DICOM3.0 に準拠したソフトウェアを搭載していること。
- 1-8 本体は 256GB 以上の内蔵 SSD を持ち、画像保存領域は 100GB 以上であること。
- 1-9 外部出力として、USB ポート、HDMI ポートに対応していること。
- 1-10 装置本体で、動画を含む取扱い説明を閲覧することができ、基本的な操作を習得することができること。
- 1-11 B モード、M モード、カラードプラモード、パワードプラモード、パルスドプラモードを有すること。
- 1-12 心臓エコー用に連続波ドプラモードおよび組織ドプラモードを有すること。
- 1-13 TGC は 8 段階以上の設定が可能であること。
- 1-14 ボタンひとつで B モードではゲイン、周波数、走査線密度を、パルスドプラではベースラインやスケールを最適に自動調整できること。
- 1-15 画像を後で調整、処理などができる RAW Data 方式で保存し、イメージパラメータの変更、モード変更、データ解析などが可能であること。
- 1-16 心臓スキャンの際、任意方向に M モードカーソルを傾けることで、精度の高い M モード計測を可能とするアナトミカル M モードが可能であり、さらにカーソルをカーブさせることが可能なカーブドアナトミカル M モードにも対応していること。
- 1-17 検査中に過去画像を素早く呼び出し、ボタンひとつで前回のスキャン条件に合わせ、簡単に比較できること。
- 1-18 検査項目をプログラムし、モード切替やコメント入力、計測、DICOM 転送等ワンタッチで行い、検査時間の短縮を図ることが可能であること。
- 1-19 スペックルトラッキングを用いて MOD 法で EF を自動計測し、計測後に手動にてサンプルポイントの修正や保存画像からでも演算結果を自動で算出・表示することが可能であること。
- 1-20 通常のスキャンで得られる画像よりも広い 2D 静止画像を得ることができ、1 枚の画像に収まらない対象部位の表示および計測が可能であること。
- 1-21 ドプラ法によらず、B モードの情報を元に、生体信号からの組織信号を抑制し、高分解能な血流をリアルタイムに表示でき、フレームレートが維持された、はみ出しの少ない血流表示機能を有すること。
- 1-22 B モードをスラントさせることなく、穿刺針をより太く強調表示させて視認性を高める機能を有すること。
- 1-23 専用のカートを有すること。

- 1-24 3つのプローブ接続が可能なカートを有すること。
- 1-25 高さ調節可能なカートを有すること。
- 1-26 ゲルウォーマーを有すること。
- 1-27 心電図の表示が出来るように ECG ユニットおよび ECG ケーブルを有すること。

2. プローブ

- 2-1 コンベックスプローブは、以下の特徴を持っていること。
 - 2-1-1 周波数帯域は 2.0MHz～5.0MHz 以上であり、視野角 58° 以上であること。
 - 2-1-2 マルチ穿刺ホルダを有すること。
- 2-2 リニアプローブは、以下の特徴を持っていること。
 - 2-2-1 周波数帯域は 4.2 ～ 13.0MHz 以上であり、視野幅は 38.4mm 以上であること。
 - 2-2-2 マルチ穿刺ホルダを有すること。
 - 2-2-3 直交穿刺用アタッチメントを有すること。
- 2-3 セクタプローブは、以下の特徴を持っていること。
 - 2-3-1 周波数帯域は 1.7 ～ 4.0MHz 以上であり、視野角は 120° 以上であること。
 - 2-3-2 マルチ穿刺ホルダを有すること。

3. 記録機器

- 3-1 白黒プリンターの仕様は以下を満たすこと。
 - 3-1-1 印刷方式は感熱記録方式であること。
 - 3-1-2 階調は 256 階調以上であること。
 - 3-1-3 本体パネルから操作可能であること。